

やきもの展のご案内

LIXILギャラリーは株式会社LIXILの文化活動としてやきもの展を開催しています。タイルから茶碗まで、やきものは私たちの心豊かな暮らしを彩ります。「生活とアート」をコンセプトに、森 孝一氏(美術評論家・日本陶磁協会常任理事)をアドバイザーに迎えたセレクションです。

中田雅巳展 -SEN-

会期:2019年6月14日(金)~8月27日(火)

会場:LIXILギャラリー



《SEN》 2015

黄 H44×Ø14 (cm) 紫 H38×Ø12 (cm)

個人蔵 写真提供 西福ギャラリー

| 本リリースに関するお問い合わせ先 |

LIXIL ギャラリー (<https://www.livingculture.lixil/gallery/>)

所在地: 東京都中央区京橋 3-6-18 東京建物京橋ビル LIXIL: GINZA 2F

担当: 大橋恵美 田村志保

TEL: 03-5250-6530 Email: xbn@lixil.com



<https://www.livingculture.lixil/>

LIXIL ギャラリーでは2019年6月14日(金)～8月27日(火)の期間、「中田雅巳展 —SEN—」を開催します。

中田雅巳氏は九谷焼五彩(緑・黄・紫・紺青・赤)と、シャープなフォルムがモダンな印象のオブジェやうつわを制作しています。近年、受賞や海外アートフェアへの活躍が続く九谷焼の未来を担う、注目の作家です。

今展では代表作《SEN》シリーズから15点を展示予定です。



《SEN》 2017
白黒 H19.2×Ø8.2 (cm) 紫 H18.5×Ø7.7 (cm)
個人蔵

開催概要 | 中田雅巳展 —SEN—

会 期 2019年6月14日(金)～8月27日(火)
休 館 日 水曜日、2019年8月10日(土)～15日(木)、25日(日)
開館時間 10:00～18:00
企画制作 株式会社 LIXIL
会 場 LIXIL ギャラリー
入 場 料 無料
詳 細 <https://www.livingculture.lixil/topics/gallery/g3-1906/>

関連企画 | アーティスト・トーク

本展のアドバイザーである森孝一氏が中田雅巳氏へインタビュー形式でトークを行います。

開催日時 2019年6月14日(金) 18:00～
会 場 LIXIL ギャラリー

| 展覧会の見どころ |

中田雅巳氏は石川県出身、地元小学校の課外授業で陶芸に触れてから、将来の夢は陶芸家になることでした。石川県立九谷焼技術研修所を卒業後、工房や陶芸教室勤務を経て2004年に独立。その後 菊池ビエンナーレ、国際陶磁器フェスティバル美濃、日本陶芸展、京畿世界陶磁ビエンナーレ、「Meister der Moderne」Bavarian States Prize など多数受賞し、国内外で高い人気を得ています。

代表作である《SEN》(Lines) シリーズは、素地に異なる化粧土を塗り、針で線を掻き落とし、窪みの部分に九谷焼五彩の化粧土を塗り込む独自の技法です。薄くシャープなフォルムが作り出す緊張感、それを覆うマットで鮮やかな単色の色彩が特徴です。

今展では《SEN》シリーズ15点を展示する予定です。

| 作者略歴 | 中田雅巳 (NAKADA Masaru)

- 1977 石川県に生まれる
- 1997 石川県立九谷焼技術研修所基礎コース卒業
- 2004 能美郡川北町にて独立
- 2005 国際陶磁器フェスティバル美濃 入選 ('11 '14 セラミックパーク MINO/岐阜)
- 2006 出石磁器トリエンナーレ 入選
益子陶芸展 入選 ('08 益子陶芸美術館 陶芸メッセ・益子/栃木)
金沢わん・One 大賞「ひと・器・出会い」展 優秀賞 (香林坊大和/石川)
- 2007 京畿世界陶磁ビエンナーレ 入選 (韓国)
金沢市工芸展 金沢市長最優秀賞 ('09 めいてつ・エムザ/石川)
- 2010 個展 ('11 東武百貨店池袋店/東京)
- 2011 菊池ビエンナーレ 入選 ('13 '15 菊池寛実記念智美術館/東京)
日本陶芸展 入選 ('13 大丸東京店、他巡回) 現代美術展 北國賞 ('14 石川)
長三賞常滑陶芸展 入選 ('13 常滑市民文化会館/愛知)
- 2012 個展 ('14 西福ギャラリー/東京)
西福作家4人展「Galerie Marianne Heller」(ハイデルベルグ・ドイツ)
- 2013 「Collect」出展 ('14 '15 ロンドン・イギリス)
西福作家磁器展「Galerie Marianne Heller」(ハイデルベルグ・ドイツ)
個展(現代陶芸 寛土里/東京)
- 2014 「Meister der Moderne」Bavarian States Prize 賞 (ミュンヘン・ドイツ)
個展(ギャラリーNOW/富山)、「現代・陶芸現象」(茨城県陶芸美術館/茨城)
金沢美術工芸大学 非常勤講師 (~現在)
- 2015 「JAPAN!」(パリ・フランス)
- 2016 2人展(現代陶芸 寛土里/東京)、「現代陶芸・案内」(茨城県陶芸美術館/茨城)
- 2017 第2回「日本陶磁協会現代陶芸奨励賞」展 奨励賞 (石川県立美術館、他巡回)
菊池ビエンナーレ 奨励賞 (菊池寛実記念智美術館/東京)
「伝統と創造 現代九谷焼の旗手たち」(富山市佐藤記念美術館/富山)
- 2018 「陶芸~新世代の技とかたち」展(札幌芸術の森工芸館/北海道)
「窯芸の彩色」(茨城県陶芸美術館/茨城)
- 2019 「TEFAF Maastricht」出展(オランダ)

【パブリックコレクション】

茨城県陶芸美術館、ミュンヘン国際デザインミュージアム(ドイツ)



LIXILは、創業期のクラフトマンシップを今に語り継ぎ、常に建築家やデザイナーと手を携え、機能性と洗練された美しさの融合を追求してきました。それこそが、私たちが掲げる「LIVING CULTURE」というコンセプトです。私たちはミュージアム、ギャラリー、資料館および出版活動を柱とした文化活動を通して、ものづくりの技と心を次世代に伝え、斬新なアイデアを発信する場を提供し、LIVING CULTUREを表現していきます。LIXILは、ものづくりにこだわり、ライフスタイルや時代に合った美しく機能的な製品を作り続けることで世界中の人びとの豊かで快適な住生活の未来に貢献していきます。